

第 I 章

南風原町の概況と特性

第Ⅰ章 南風原町の概況と特性

第1節 町の概要

1. 地理・地形

南風原町は、東経127度43分、北緯26度11分の沖縄本島南部のほぼ中央に位置し、県都那覇市に隣接しています。周りを6つの市町に囲まれ、県内では唯一の海に面していない町です。面積は10.76平方キロメートル。県内41市町村で4番目に小さな町です。

2. 沿革

現在の南風原町の境界は、明治41(1908)年の特別町村制の施行により定まり、11字からなる南風原村が形成されました。

今次大戦で焦土と化した南風原村も、昭和21(1946)年に村役場の再編とともに復興の第一歩が始まり、畜産を中心とした農業、織物などの生産が村の発展の原動力となり、近年は那覇市に隣接する地の利を得て、都市化により着実に発展を続けてきました。

昭和55年(1980年)には16行政区をもって町政への移行を成し遂げ、以来田園都市をめざした諸施策が展開され、令和5年度現在では20行政区となっています。

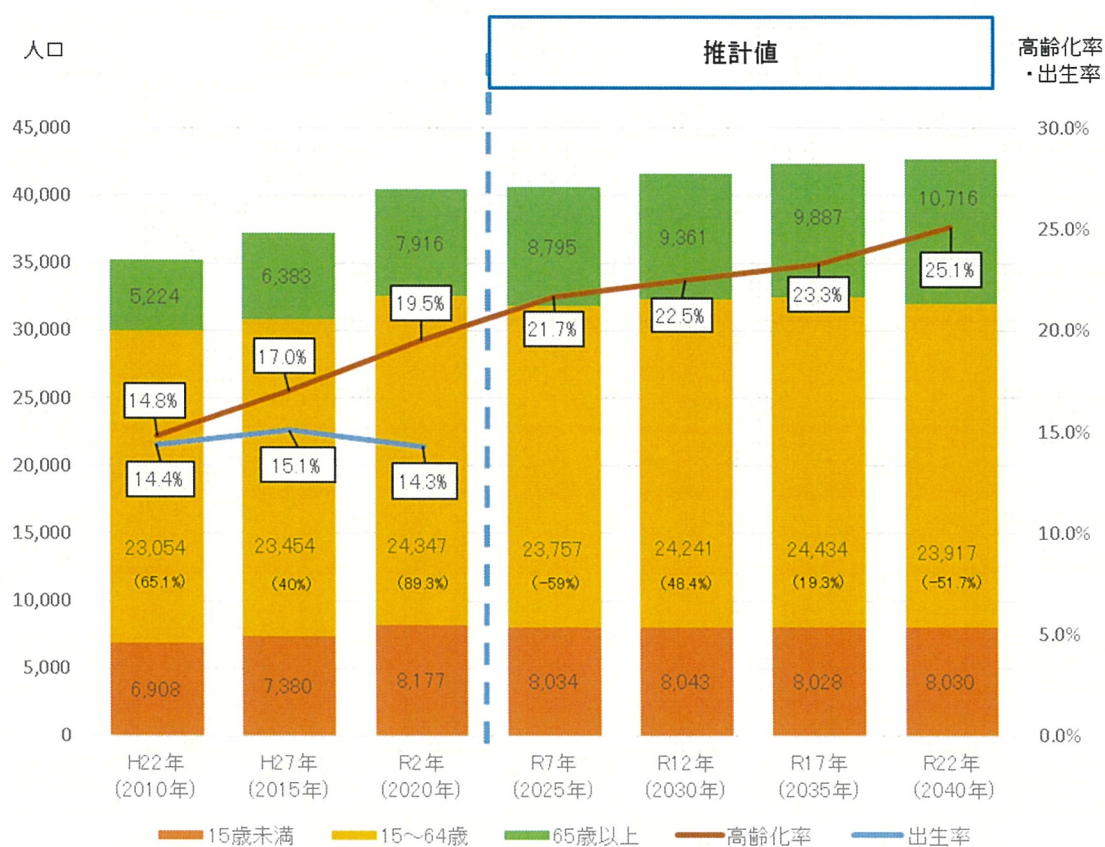
第2節 健康に関する概況

1. 人口構成

本町の人口構成を年少人口(0歳～14歳)、生産年齢人口(15歳～64歳)、老年人口(65歳以上)の3区分で見ると、いずれの年代層でも増加傾向となっています。中でも老年人口の増加傾向が顕著です。

また、男女別、5歳階級別の人口構成を平成7年(1995)と令和2年(2020)と比較すると、おおむねすべての年齢層で増加しています。

【図表6】



資料: 平成22年～令和2年 国勢調査による実績値

令和7年～令和22年 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30年3月推計)」

2. 産業構成

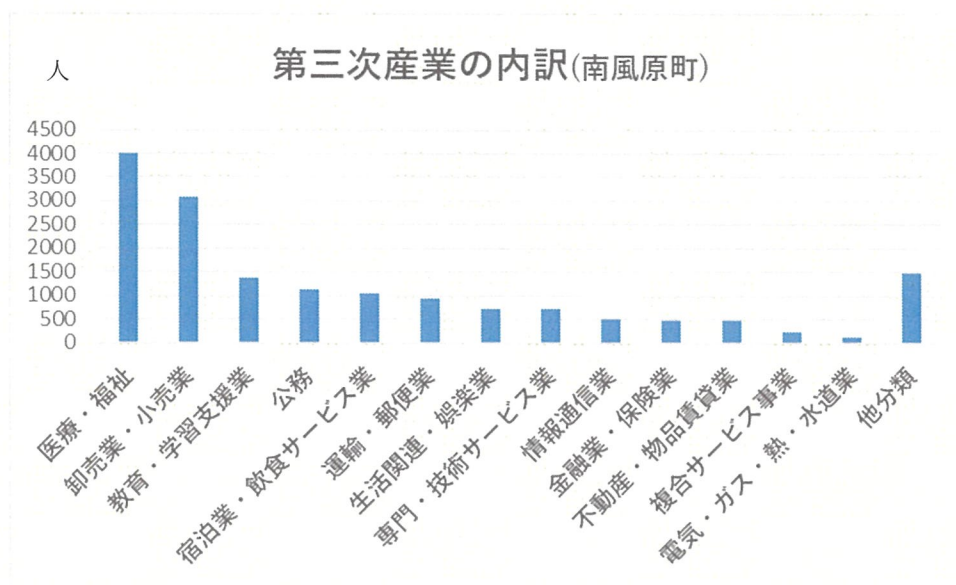
本町の産業別分類を見てみると第三次産業が圧倒的に多く、10年前と比べても増加傾向にあります。【図表7】その内訳をみると「医療・福祉業」が1番であります。次いで「卸売業・小売業」、「教育・学習支援業」となっています。【図表8】

【図表7】

産業別割合(%)	2010年 (H22)	2020年 (R2)
第一次産業	4.1%	3.0%
第二次産業	17.1%	15.3%
第三次産業	78.9%	81.7%

国勢調査より

【図表8】



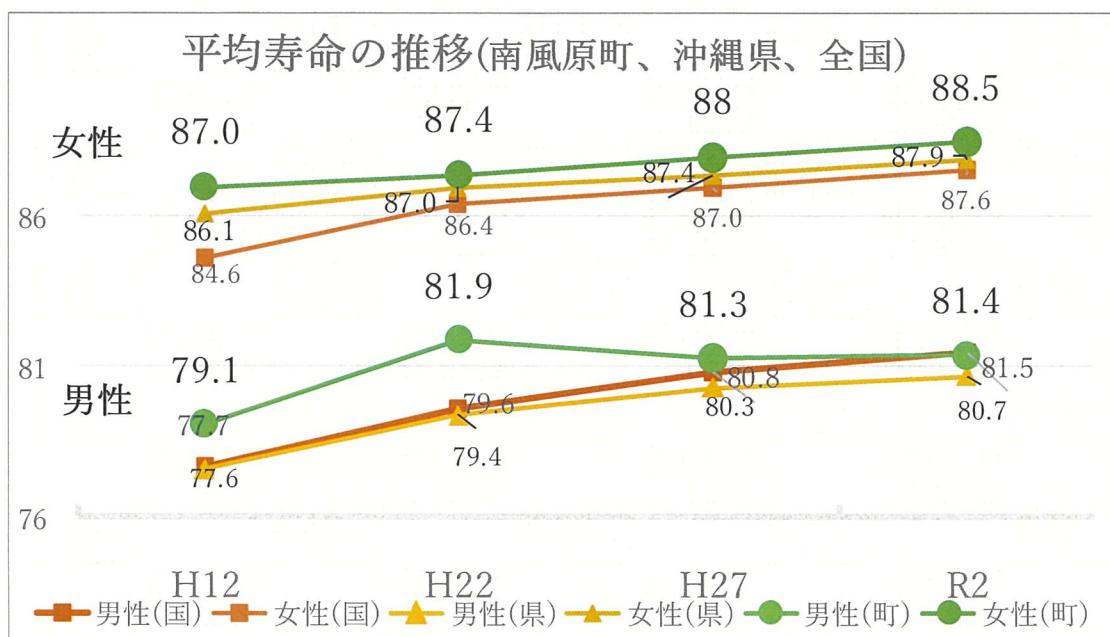
国勢調査より

3. 平均寿命

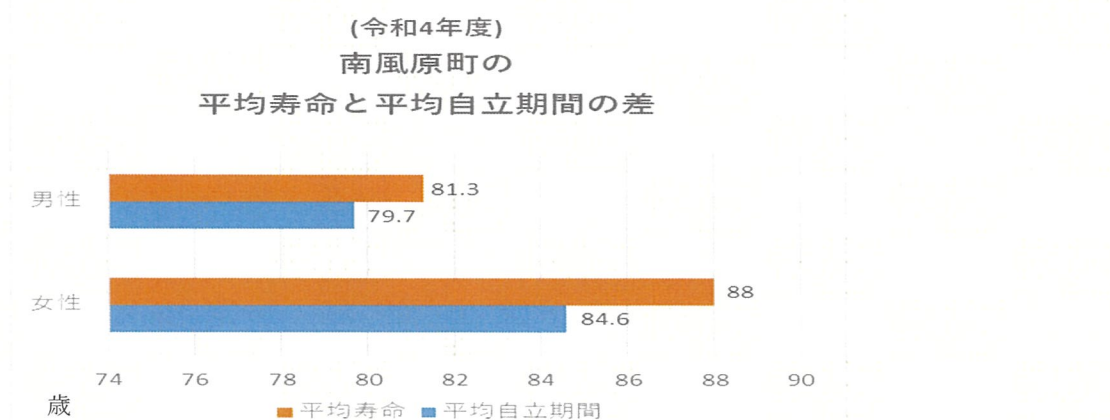
本町の女性の平均寿命は、県や全国の平均寿命よりも上回っている。ただし平成12年～令和2年の20年間で1.5歳延びているが、国や県より伸び幅は低いです。【図表9】

平均寿命と平均自立期間は、女性が長いです。【図表9-①】男女ともに日常生活に自立している期間を延ばし健康寿命の延伸の取り組みが必要です。

【図表9】



【図表9-①】



※平均自立期間とは:日常生活動作が自立している期間の平均(65歳未満を自立していると仮定し「要介護2」の間に線引きする)

4. 死亡

主要死因を平成26年と令和2年の変化をみると、1位を悪性新生物、2位も循環器疾患(心疾患)が変わらず上位を占めています。平成26年に5位であった循環器疾患(脳血管疾患)が令和2年度は3位に上昇し生活習慣病に関連する死因が上位となっています。【図表10】また、65歳未満死亡の肝疾患における割合が高くなっています。

本町の65歳未満死亡率の推移は増加傾向にあり、令和2年度は全国の死亡率を超えました。【図表11】

【図表10】

南風原町における主要死因の変化

死亡率: 死亡者数÷人口×10万 【人口10万人対】

全体	平成26年			令和2年			平成26年		令和2年		
	人口	死亡者総数	死亡率	人口	死亡者総数	死亡率	65歳未満の死亡者数	65歳未満の死亡者割合	65歳未満の死亡者数	65歳未満の死亡者割合	
	37020人	248人	669.9	40355人	261人	646.8	51人	20.6%	44人	16.9%	

死亡原因		死亡者数	死亡率	全死亡に占める割合	死亡者数	死亡率	全死亡に占める割合	65歳未満の死亡者数	65歳未満の死亡者割合	65歳未満の死亡者数	65歳未満の死亡者割合
	1位	悪性新生物			悪性新生物			悪性新生物		悪性新生物	
		66人	178.3	27%	79人	195.8	30%	24人	36.4%	17人	21.5%
	2位	循環器疾患(心疾患)			循環器疾患(心疾患)			循環器疾患(心疾患)		循環器疾患(心疾患)	
		29人	78.3	12%	33人	81.8	13%	4人	13.8%	5人	15.2%
	3位	老衰			循環器疾患(脳血管疾患)			老衰		循環器疾患(脳血管疾患)	
		23人	62.1	9%	22人	54.5	8%	0人	0.0%	4人	18.2%
	4位	肺炎			老衰			肺炎		老衰	
		15人	40.5	6%	18人	44.6	7%	1人	6.7%	0人	0.0%
	5位	循環器疾患(脳血管疾患)			肝疾患			循環器疾患(脳血管疾患)		肝疾患	
		13人	35.1	5%	9人	22.3	3%	2人	15.4%	5人	56%

資料) 人口: 南風原町行政区別人口統計表 10月末

死亡者数、65歳未満死亡者数: 沖縄県衛生統計年報(人口動態編)、人口動態統計の概況

【図表11】

65歳未満の死亡率		死亡率:(65歳未満死亡数)÷(65歳未満人口数)×10万					人口10万人対
総数		平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
南風原町	65歳未満人口	27575人	28638人	29066人	29962人	30834人	32524人
	65歳未満死亡者数	-	-	38人	43人	46人	49人
	死亡率	-	-	130.74	143.52	149.19	150.66
沖縄県	65歳未満人口	1124054人	1126105人	1142249人	1144273人	1151624人	1136076人
	65歳未満死亡者数	1985人	2035人	2065人	2122人	2049人	1872人
	死亡率	176.59	180.71	180.78	185.45	177.92	164.78
全国	65歳未満人口	104692130人	101613648人	97835244人	98811667人	94444489人	90885741人
	65歳未満死亡者数	215182人	203356人	194957人	176537人	142478人	125280人
	死亡率	205.54	200.13	199.27	178.66	150.86	137.84

資料) 人口、死亡者数: 国勢調査、沖縄県衛生統計年報・健康おきなわ 21・人口動態統計

5. 介護の状況

介護保険認定率が高齢化率とともに増加しています。

介護度別認定者数の傾向としては、近年特に要介護1～3の対象者数が増加傾向にあります。

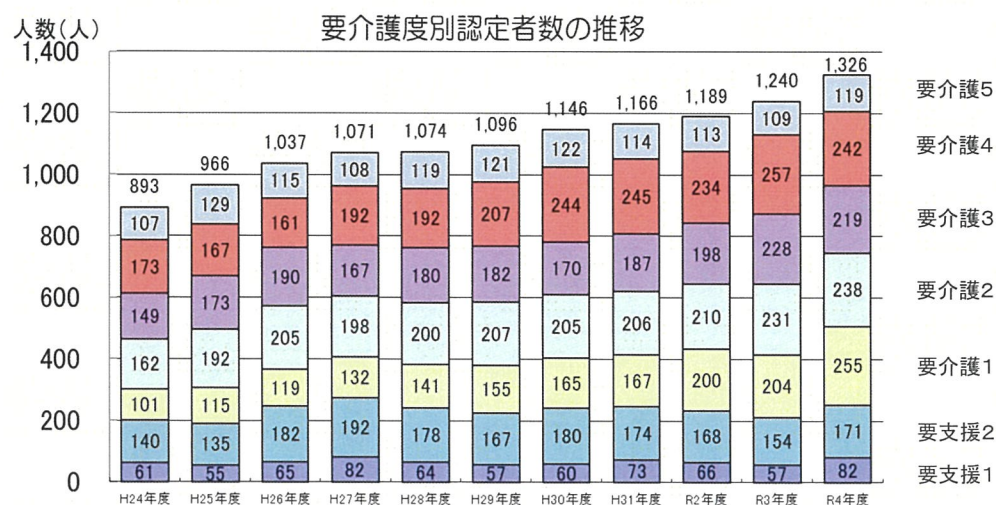
【図表 12】

令和4年度の要介護認定者は2号(40～64歳)被保険者で37人(認定率0.30%)、1号(65歳以上)被保険者で1,284人(認定率16.3%)で、令和4年度の認定率は同規模・県・国と比較すると低いです。【図表 13】

しかし、介護の総給付費は平成30年度19億4866万円から令和4年度22億43万円へと増加しています。【図表 14】

介護を要する状態となった理由として最も多いのは血管疾患(96.5%)その中でも脳卒中が約5割以上となっています。【図表 15】

【図表 12】



出典・参照: KDB システム改変_健診・医療・介護データからみる地域の健康課題

【図表 13】

	南風原町				同規模	県	国
	H30年度		R4年度		R4年度	R4年度	R4年度
高齢化率	6,383人	17.2%	7,862人	19.6%	29.1%	22.6%	28.7%
2号認定者	59人	0.50%	37人	0.30%	0.35%	0.45%	0.38%
新規認定者	12人		6人		--	--	--
1号認定者	1,115人	17.5%	1,284人	16.3%	17.0%	19.0%	19.4%
新規認定者	142人		184人		--	--	--
再掲	65～74歳	147人	4.5%	191人	4.6%	--	--
	新規認定者	30人		32人	--	--	--
	75歳以上	968人	31.2%	1,093人	29.7%	--	--
	新規認定者	112人		152人	--	--	--

出典：KDBシステム_健診・医療・介護データからみる地域の健康課題

【図表 14】

	南風原町		同規模	県	国
	H30年度	R4年度	R4年度	R4年度	R4年度
総給付費	19億4866万円	22億0043万円	--	--	--
一人あたり給付費(円)	305,288	279,881	259,723	324,737	290,668
1件あたり給付費(円) 全体	74,989	71,020	63,000	69,211	59,662
居宅サービス	54,704	52,544	41,449	51,518	41,272
施設サービス	290,555	304,951	292,001	301,929	296,364

出典：KDBシステム_健診・医療・介護データからみる地域の健康課題

【図表 15】 血管疾患の視点でみた要介護者の有病状況(R4年度)

受給者区分				2号		1号				合計		
年齢				40～64歳		65～74歳		75歳以上		計		
介護件数(全体)				37		191		1,093		1,284		
再)国保・後期				12		120		947		1,067		
疾患		順位	疾病	件数 割合	疾病	件数 割合	疾病	件数 割合	疾病	件数 割合	疾病	件数 割合
血管疾患	循環器疾患	1	脳卒中	11 91.7%	脳卒中	62 51.7%	脳卒中	505 53.3%	脳卒中	567 53.1%	脳卒中	578 53.6%
		2	虚血性心疾患	5 41.7%	虚血性心疾患	43 35.8%	虚血性心疾患	385 40.7%	虚血性心疾患	428 40.1%	虚血性心疾患	433 40.1%
		3	腎不全	3 25.0%	腎不全	20 16.7%	腎不全	194 20.5%	腎不全	214 20.1%	腎不全	217 20.1%
	合併症	4	糖尿病合併症	3 25.0%	糖尿病合併症	31 25.8%	糖尿病合併症	172 18.2%	糖尿病合併症	203 19.0%	糖尿病合併症	206 19.1%
				基礎疾患 (高血圧・糖尿病・脂質異常症)		12 100.0%	基礎疾患	111 92.5%	基礎疾患	891 94.1%	基礎疾患	1,002 93.9%
	血管疾患合計			12 100.0%	合計	115 95.8%	合計	914 96.5%	合計	1,029 96.4%	合計	1,041 96.5%
	認知症		認知症	1 8.3%	認知症	19 15.8%	認知症	488 51.5%	認知症	507 47.5%	認知症	508 47.1%
	筋・骨格疾患		筋骨格系	10 83.3%	筋骨格系	102 85.0%	筋骨格系	904 95.5%	筋骨格系	1,006 94.3%	筋骨格系	1,016 94.2%

(レセプトの診断名より重複して計上)

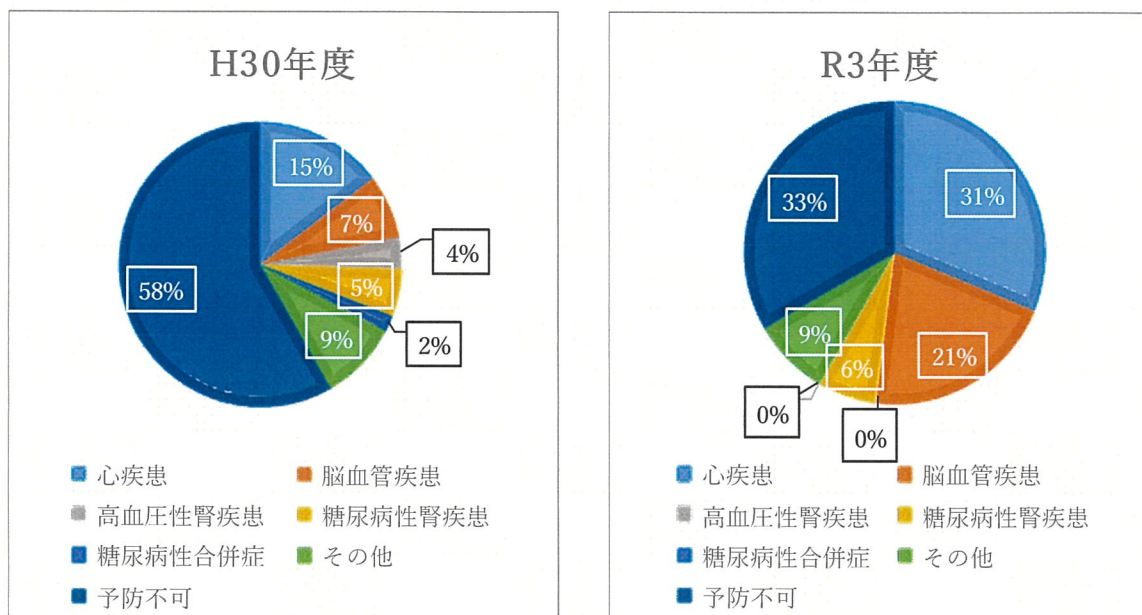
有病状況

※新規認定者についてはNO.49_要介護突合状況の「開始年月日」を参照し、年度累計を計上

6. 身障手帳

南風原町の身体障害者手帳の新規受給者を見ると、予防可能な疾患が平成30年度は4割、令和3年度は6割以上となっています。【図表16】生活習慣病の重症化を防ぐことで身体障害者手帳発行に至ることなく日常生活を過ごすことが可能となることから、引き続き予防に努めてまいります。

【図表 16】



第3節 町の財政状況

南風原町一般会計予算では、社会保障費に関する項目の民生費が1位でした。【図表17】国民健康保険の医療費は、保険給付費28億44万円、後期高齢者医療費一人あたりは県や国と比較しても高い結果でした。【図表18】

【図表17】 令和5年度一般会計予算

歳入 158億4,028万円			歳出 158億4,028万円		
1	町税	45億8,490万円	1	民生費	78億2,736万円
2	国庫支出金	31億4,703万円	2	教育費	20億5,478万円
3	地方交付税	25億3,971万円	3	総務費	16億712万円

【図表18】 令和4年度特別会計

(単位:円)

国民健康保険特別会計			後期高齢者医療保険特別会計
保険給付費 (令和4年度)	町	28億4147万円	33億2596万円
一人当たり医療費 (令和4年度:国保)		322,638	1,014,004
(令和2年度:後期)		318,310	984,102
	国	339,680	900,574

国保連合会資料より